

2017年12月13日
日本生命保険相互会社

陸上競技・桐生祥秀選手との所属契約締結について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、陸上競技の桐生祥秀選手と2018年4月1日からの所属契約を締結いたしました。

桐生選手は、リオデジャネイロ 2016 オリンピックの陸上競技 男子 4×100mリレーにおいて銀メダルを獲得し、2017年9月の日本学生選手権 100m競技では、日本選手初の9秒台となる9秒98を記録する等、これまで数々の輝かしい成績を収めてきました。

2018年3月に東洋大学を卒業した後は、東京 2020 オリンピックでのメダル獲得を目指して、当社所属選手として新たにスタートします。

当社は、東京 2020 オリンピック・JOC ゴールドパートナー（生命保険）として、「Play, Support. ～さあ、支えることを始めよう。～」をスローガンに掲げ、オリンピック・ムーブメントの醸成と、オリンピック日本代表をはじめとするアスリート、また彼らを支えるすべての人を応援しています。今後、桐生選手の東京 2020 オリンピックでの活躍と、更にその先へと続く夢の実現をサポートしてまいります。

以上



東京 2020・JOC ゴールドパートナー(生命保険)

Play, Support. さあ、支えることを始めよう。

桐生祥秀 選手<略歴>

1995年12月15日生まれ 滋賀県彦根市出身 176cm、70kg
中学校で陸上競技を始め、全国大会で活躍。高校3年時には、当時のジュニア世界記録に並ぶ10秒01をマーク。東洋大学入学後は各大会で活躍、リオデジャネイロ2016オリンピックに出場し、陸上競技 男子 4×100mリレーでは決勝でアジア記録を更新し銀メダルを獲得。2017年には世界陸上 4×100mリレーで銅メダルを獲得。9月の日本学生選手権 100m決勝にて、日本選手初の9秒台となる9秒98の日本新記録を樹立した。

